



社団法人 日本理学療法士協会

富山県士会ニュース

平成16年度 1 (通算 93号)

総会員数 251名 (休会22名)

全85施設

2004.6.15 発行人 日本理学療法士協会 富山県士会
〒936 0023 滑川市柳原149 9 富山医療福祉専門学校 理学療法学科内 ☎(076) 476 1716
代表: 荻島 久裕 編集: 赤尾 健志 印刷: 志貴野苑
士会URL:<http://toyamapt.umin.ne.jp/> 事務局アドレス:toyamapt-office@umin.ac.jp

CONTENTS

新人・転入会員 歓迎会



巻頭言「理学療法士行動のベクトル」	2	平成16年度スケジュール予定.....	7
富山理学療法学会を終えて.....	3	CP伝言版.....	8
第20回東海北陸理学療法学会		平成16年度新人・転入会員紹介.....	9~11
準備状況...	4	富山県理学療法士会賛助会員名簿...	12
研修会、総会、新人転入会員歓迎会...	4~5	会員異動状況.....	12
平成16年度第1回理事会(第1回拡大会員)	5	生涯学習委員会からのお知らせ.....	13
シリーズ職場紹介SPOTその47...	6	渉外部の相談窓口・編集後記.....	13
士会員の独り言.....	6	求人広告.....	14~18

「理学療法士活動のベクトル」

富山県理学療法士会 会長 荻島 久裕



新年度にあたり改めて理学療法士活動のベクトル（方向と大きさ）を考えてみたいと思います。社会活動は社会から期待される役割結果・実績を伴う活動社会承認された地位・立場の3者が相互に関連して成立するとされています。（図 1）この図は個人としての活動、職能団体としての活動を理解するうえで非常にわかりやすいもので枠組み理解や活動を考える際の指針として有用です。

私たち理学療法士の活動を振り返ってみると社会から期待される役割として医療技術専門職として誕生した理学療法士は専門職としてのよりよいサービス提供を目的に学術技能の研鑽を重ねてきました。近年は専門領域研究会を整備しその充実を図ってきています。このベクトルは医療分野では概ね妥当と考えられますが近年の医療制度変革に対応するための主として管理系の課題解決が求められています。また保健・福祉領域では理学療法士に対する期待が大きくふくらんできていますがその期待される役割には充分答えていない現実があります。理学療法士は歴史的に医療分野を中心に活動してきており、保健・福祉領域の活動への関心や教育が不足がちであることがその背景にあるように思われますが健康増進や介護予防といった分野でのベクトルを充実させる必要性を痛感します。理学療法士の社会承認と地位・立場はこれらの活動結果・実績に伴って向上してくるものであるからです。

今年度は「理学療法とマネジメント」を主題に第20回東海北陸理学療法学会大会が富山県士会担当で開催されます。主題は富山県のみならず全ての理学療法士にとって学術技能の研鑽と共に医療制度変革に対応するための課題解決に向けての企画であり、また公開講座では介護予防、高齢期の健康マネジメントに焦点をあて関連職種の方々に門戸を開放する企画になっています。これらの企画は現在要求されている理学療法士活動のベクトルと一致したものであり、20回という節目の大会にふさわしいものと考えられます。

担当県として、全ての士会員の力を結集した大きな活動ベクトルとなることを期待したいと思います。

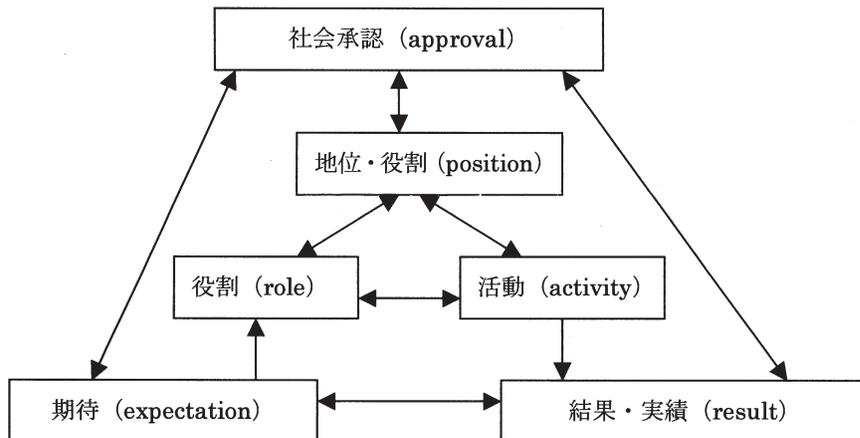


図-1 社会的役割の三角形 (social role の triangle)

富山県理学療法学会を終えて

黒部市民病院 畠平 絵梨

去る、平成16年3月20日(土)、黒部市国際文化センターコラレにて第10回富山県理学療法学会が開催されました。

午前は、2セッションに分かれて合計10題の演題発表が行われました。転倒予防に関するもの、先生方の取り組みについて、症例発表など様々な内容の発表がありました。

午後からは東京厚生年金病院の理学療法士、小松泰喜先生を講師にお迎えして「高齢者の健康増進と障害予防～転倒予防～」と題した公開講座が行われました。先生からは、東京厚生年金病院の転倒予防教室の紹介や理学療法士の役割、対象者への評価・指導方法についての講演がありました。参加者は会員が中心でしたが、他にも一般の方や関連職種の方、学生の参加が多くありました。また、リハビリ福祉機器展示コーナーや社会事業部によるパネル展示コーナーもあり、参加者が興味深そうに見ていました。

私は、この学会の準備委員の一員として準備委員会の段階より参加させていただきました。前日まで忙しい日々でしたが、学会当日はあっという間に過ぎていったような気がします。慣れない仕事でうまく言えず、他の先生方にご迷惑をかけてばかりでしたが、良い経験となりました。準備・運営委員の先生方、お疲れさまでした。今回の学会を通して、得られたことを今後に活かしていきたいと思います。



第20回東海北陸理学療法学会準備状況

準備委員長 塚本 彰

10月30日(土)31日(日)、富山県民会館で開催される第20回東海北陸理学療法学会まで6ヶ月をきり、本格的に準備を開始する時期となりました。

現在の準備状況は2月中旬に「開催と演題募集の案内」を東海北陸地区の理学療法士の皆さんに送付し、発表希望の方々に演題登録を行っているところです。学会誌原稿の締切りは、7月21日です。主題演題18題を口述発表、ポスター発表102題、合わせて120題を予定しています。県土会の皆さんには開催県として積極的な発表申し込みを期待しております。また、4月から5月中旬に県土会員の勤務している施設や理学療法士関連企業に協賛金募集のお願いを致しました。県土会員の勤務する施設へのご案内は、そこに勤務する県土会員から直接施設長に学会の趣旨とご支援の説明をしていただき、協賛については同封のはがきにてご連絡お願い致します。大会成功のために会員の皆さんのご協力をお願いします。

本大会は「理学療法とマネジメント」をテーマに理学療法をスムーズにすすめるためには何が求められているかを理学療法士の立場から考えていく場にしたいと思います。

特別講演は広島大学の奈良勲先生に「理学療法とマネジメント」と題して講演していただき、市民公開講座には国際医療福祉大学の竹内孝仁先生に「パワーリハビリテーション」と題して高齢期の健康マネジメントについて講演していただきます。いま、話題のパワーリハビリテーションについて興味深いお話が聞けるかと思えます。また、地域住民の方々に対する健康と老化を考える上で有用かと思えますので、ご近所の方をお誘い合わせの上、ご参加ください。また、各論のセミ

ナーとして「リスクマネジメント」「クリニカルパス」「職場管理」について企画しました。これらの内容は明日からの理学療法を円滑に行う上で有益であると確信します。

本大会は東海北陸ブロック理学療法士協議会が開催する第20回目の節目の学会大会です。この20年を振り返りその歩みについてもコーナーを設けて展示したいと思います。

現在、事務局では公文書作成・発送・問い合わせ対応など、予想以上の作業があり、とても忙しい毎日です。また、職場のリハスタッフにも協力してもらい、とても感謝しています。

今後、運営委員会を発足し具体的な準備に突入します。県土会員の皆さんには日常の業務が忙しい中まことに恐縮ですが、運営委員としてご協力をお願いしなければなりません。

今回の学会大会が理学療法と県民にとって有益であり、私たち県土会員にとっても有意義であるよう、大会成功のために鋭意準備を進めてまいります。県土会員が全員の力を結集し成功に向け進んで行きましょう。

研修会、総会、 新人・転入会員歓迎会

5月15日(土)、富山医療福祉専門学校で、研修会、総会、新人・転入会員歓迎会が行われました。研修会では、リハビリに伴う時間・点数・記録について一急性期から維持期までというテーマで、急性期では、県立中央病院増山智氏、回復期、厚生連高岡病院、寺田一郎氏、維持期では老人保健施設、山海忍氏、地域支援室タムラ、田村茂氏がリハビリに伴う点数や必要書類について分かりやすく説明して下さいました。急性期から維持へ、患者さんどのように連携していくか、問題となっている

中、他の状況を知る良い機会となりました。

総会では、平成15年度の士会活動報告が役員方より説明がありました。

新人・転入歓迎会では、新人プログラム等が説明され、士会員、新人・転入会員とともに楽しい時間を過ごせました。



富山赤十字病院 赤尾 健志

平成16年度第1回 理事会(第1回拡大役員会)

日時：平成16年4月17日(土)

場所：富山医療福祉専門学校 講堂

出席者：荻島 西川 新 村田 田村 塚本
島倉 堀尾 森山 滝田 川合
城戸 徳田 柴田 竹中 金森
中屋 杉谷 政井 赤尾 寺田

<報告事項>

- 事務局報告事項：士会への郵送物、会員異動届等が報告された。
- 第3回呼吸療法セミナー報告(学術部)：平成16年2月14日(土)富山市民病院にて開催された。参加者が会員31名であった。
- ケーススタディー報告(中枢神経系研究会、学術部)：平成16年3月6日(土)富山赤十字病院にて開催された。参加者は17名であった。
- 第10回富山県理学療法学会報告：平成16年3月20日(土)黒部市国際文化センター「コラーレ」にて開催された。参加者総数149名であった。収支決算と事業活動総括が報告された。
- その他：平成16年3月13日(土)富山医療福祉専門学校の公開講座が開催された。

<検討事項>

1. 平成15年度事業報告・決算について
各部より事業報告総括が収支決算と共に報告された。
2. 会計監査について
監事の新、村田氏より監査報告され、業務の執行、予算の執行が適性に行われていたこと。決算報告書・証拠書類等について適性に行われていたことが報告された。会議録等の資料で記載書式の統一化等についての助言があった。
3. 平成16年度部員構成について
平成15年度入会会員、転入会員、復会会員について、希望調査を基に所属部が検討された。後日部長から連絡確認の後事務局に報告される。
4. 新入・転入会員歓迎会計画(厚生部)
平成16年5月15日(土)研修会、総会に続き士会オリエンテーション終了後に開催予定である。

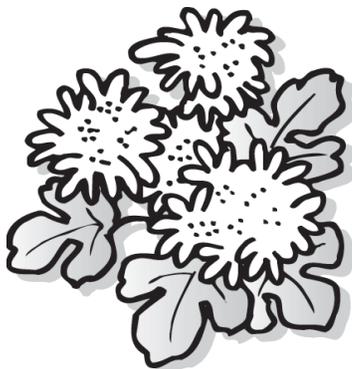
新川老人保健施設 屋敷 健寿

当施設は、今年で11年目を迎える施設です。入所55床、通所15床であり、併設施設として居宅支援事業所、145床の療養型病院があります。

スタッフは、PT 2人(非常勤1人)、OT 1人、介護職1人の4人で毎日理学療法、作業療法、レクリエーションに取り組んでいます。利用者は維持～慢性期であり、何らかの痴呆症状を呈しています。

理学療法等は、機能訓練室だけではなく、ベッドサイドなどに出向いても行います。というのは、理学療法等は機能訓練室のみで行われるものではないと考えるからです。機能訓練室から離れることで、利用者と日常生活の結び付けをより理解することができ、ニーズを把握しやすくなります。また、他の専門職とのコミュニケーションを図る機会を増やすことができます。

当施設の特徴は、入所数が55床と比較的少ないので、1人1人に時間をかけて接することができます。また、利用者1人1人の立場に立ち、サービスを提供するという方針の下、それぞれの専門職が意見を交換しながら、利用者に接しています。私自身、利用者1人1人のニーズにはまだ応えることが不十分であり、早く応えられるよう頑張りたいと思っています。



❖士会員の独り言❖

山田温泉病院

リハビリテーション科 松田江里子

理学療法士になってから早くも1年が経ちました。少しずつ病院には慣れてきましたが、仕事にはまだまだ慣れません。私が現在働いている病院は慢性期の方が多く、昨年度は介護病棟という病棟を担当してきました。治療目標はほとんど身体機能面・精神機能面の維持です。学生の頃の施設への臨床実習といえば4週間であり、ほぼ1ヶ月間です。その時は「現状維持」という目標を今ほど難しいとは感じていませんでした。しかし実際に自分が約1年間患者様のリハビリに関わっていくと、特に中枢疾患の患者様は慢性期であっても随分変化することに気づきました。その変化は治療内容、治療技術で全く異なり、不十分であれば身体機能面の低下を引き起こしてしまいます。そのため少しの変化も見落とさず、わからない事があればすぐに調べたり、先輩方に聞くなどして対応し、知識や治療技術を向上させることで、その患者様にとって何が必要で何が不必要なことなのかを見極めていかなければならないと改めて感じました。

また社会人として働き始めて、こんなに1日は短いものかと時間の流れの早さを実感しています。月曜日が始まったと思えばあっという間に金曜日でもう休日、その繰り返しです。昨年は休日を有効に使おうと趣味であるスノーボードによく行きました。私の働いている病院から車で5分程上がって行くと牛岳温泉スキー場があるため、金曜日は仕事帰りにナイターに行ったり、休日は県外のスキー場にも足を運びました。また昨年はあまりできなかったのですが、サーフィンの道具も揃えたので今年から本格的に始め、上達したいと思っています。

今後も仕事や趣味など、どんなことにも時間を大切に、向上心を持って取り組んでいきたいです。

平成16年度 スケジュール予定

	活 動 予 定	担当部	そ の 他 の 予 定
4月	拡大役員会 (事業報告・決算・監査)	事務局	
5月	15日 研修会 新人・転入会員歓迎会 総会	渉外部 厚生部	27～29日 日本理学療法学会 (宮城)
6月	4日 理学療法教育研修会 19、20日 北陸三県交流会	教育部 厚生部	
7月	2、3日 リハビリテーション部門のマネージメント 11日 理学療法週間事業 31日、1日 臨床実習教育研修会	教育部 社会事業 教育部	
8月			
9月	生活支援系研究会研修会	学術部	
10月	物理療法研究会研修会 30、31日 東海北陸理学療法学会	学術部	7、8日 全国研修会 (奈良) 21、22日 健康と長寿の祭典
11月	循環器講習会 保健福祉部全体研修会 10日 福祉施設リハ研修会 士会レクリエーション 28日 あすなる研修	学術部 保健福祉 社会事業 厚生部 教育部	
12月	呼吸療法セミナー	学術部	
1月	新年会	厚生部	
2月	拡大役員会 (事業計画・予算)		
3月	13日 中枢神経系研究会研修会 総会	学術部	

バイオデックスシステム3 BIODEX MEDICAL

多用途筋機能
評価訓練装置

BDX-3



酒井医療株式会社

本 社: 東京都文京区本郷3-15-9 TEL 03(3811)7211
金沢出張所: 金沢市若宮町156街区9-1 TEL 076(223)4420

義手・義足・コルセット・松葉杖
車椅子・電動車椅子 各種
補聴器 世界の補聴器を取り揃えています
日常生活用品 ベッド・便器・風呂・湯沸し・盲人時計。
看護介護用品・リハビリ用品
ストマ用品・アルケア・スクイブ

シルバーマーク認定店
(有) 富山県義肢製作所
認定補聴器専門店
富山県補聴器センター

〒930-0042 富山市泉町1-2-16 TEL (076)425-4279(代)
FAX (076)425-4587

CP 伝言板 (どこにいかうか勉強会学会研修会)

第20回 東海北陸理学療法学会大会

会期：平成16年10月30日(土)・31日(日)

会場：富山県民会館 富山市新総曲輪4-18 TEL:076-432-3111

テーマ 『理学療法とマネジメント』

～理学療法をスムーズにするために～

- 【特別講演】「理学療法とマネジメント」 広島大学 教授 奈良 勲
【セミナー】「リスクマネジメント」 群馬県立心臓血管センター 高橋 哲也
「クリニカルパス」 富山県厚生連高岡病院 寺田 一郎
「職場管理」 ふらむはあとリハビリねっと 安部 浩之
【市民公開講座】「パワーリハビリテーション」～高齢期のマネジメント～
日本医科大学 教授 竹内 孝仁
【一般演題】ポスター発表(102題)・口述発表(主題課題のみ18題) 計120題予定
【会場整理費】
会員 4,000円 非会員 5,000円 学生 1,000円 市民公開講座(入場無料)

主催 社団法人 日本理学療法士協会
東海北陸ブロック理学療法協議会
担当 社団法人 日本理学療法士協会富山県士会
大会長 荻島 久裕

理学療法週間事業 のご案内

日時：7月11日(日) 10:00～15:00

会場：ファボーレ内

目的：理学療法(士)の啓発活動
ノーマライゼーション推進

内容：車椅子・高齢者疑似体験
リハビリ相談
理学療法紹介等
パンフレット・風船・粗品の配布

ご家族・ご友人などお誘いの上、
ご来場下さい。
社会事業部

広報部の窓口から

広報部では、富山県士会員の方から、
士会活動の案内等、理学療法に関係がある
と思われる様々な記事を募集し、士会
ニュース伝言板に掲載していく予定です。

掲載希望の方は、富山赤十字病院 林
朝美 まで連絡をお願いします。

【連絡先】

〒939-0859 富山市牛島本町2-1-58
富山赤十字病院 リハビリテーション科
林 朝美 まで
TEL (076) 4 3 3-2 2 2 2
FAX (076) 4 3 3-2 2 7 4

E-mail
rehabili@toyama-med.jrc.or.jp

新 入 会 員 紹 介

平成16年度、富山県士会に新しく入会された皆さんをご紹介します。

アンケート内容		
氏 名	勤務先	自己PRをどうぞ

苗 加 和 孝
公立井波総合病院
多くの患者様の笑顔を見れるよう頑張ります。



竹 原 真 穂
流杉病院
多くのことを学び、がんばっていきたいです。



前 川 美 香
公立井波総合病院
「チャレンジ」をモットーに頑張ります。



村 上 学
大沢野老人保健施設 かがやき
初心を忘れず、向上心を持ち業務に励みます。



野 崎 有 希
公立井波総合病院
疑い 考えることを大切に理学療法を行います。



奥 田 直 也
大沢野老人保健施設 かがやき
日々勉強し、立派なPTになります。



森 田 慎 也
公立井波総合病院
一生懸命頑張りたいと思います。



小 澤 陽 子
厚生連高岡病院
笑顔、笑顔で頑張ります。



島 悠 子
光ヶ丘病院
一生懸命頑張ります。



高 柳 真理子
西能病院
目標を持ち、日々精進します。



堀田 梓
西能病院
一日一日を大切に
頑張っていきたいです。



岩城 悠
黒部市民病院
これからも一生懸命
頑張ります。



河本 拓歩
西能病院
「一期一会」一つの
出会いを大事に
頑張ります。



永原 諭
誠友病院
明るく、楽しく、
元気よく
がんばります。



西田 雄介
かみいち総合病院
今、自分のできる
ことを
精一杯頑張りたい。



戸田 良樹
藤木病院
新人らしく元気に
頑張っていきたい
と思います。



炭谷 勇
マーシ園療護ホーム
一球入魂



山岸 直美
山田温泉病院
向上心を持ち続け、
楽しく
働いていきたいです。



川見 千春
富山協立病院
広い視野でみて
いける
ようにがんばりたい
です。



永沢 崇一
山田温泉病院
広い視野を持つ
P Tを
目指したいです。



岡本 聖子
真生会富山病院
常に目標をも
って頑張
って
いきます。



柴田 和寛
高志リハビリテーション病院
宜しくお願い
します。



山下 公平
国立療養所富山病院
(独立行政法人国立病院機構富山病院)
宜しくお願いします



前田 豊
八尾総合病院
一生懸命頑張ります。



武田 好史
八尾総合病院
一人前目指して頑張ります。



上石 哲也
三輪病院
患者様の笑顔が大好きです。



有島 智之
杉野脳神経外科病院
皆様のご協力のもと頑張
りたいと思います



東保 薫
済生会富山病院
患者さんの力になれるよう
にがんばります。



森 和哉
厚生連滑川病院
一生懸命頑張りますので
よろしくお願ひします。



転入会員紹介

アンケート内容		
氏名	勤務先	自己PRをどうぞ

酒井 友紀
富山協立病院
いつまでも初心を忘れずに
前向きに行きたいです。



中村 明夫
西野内科病院
初心を忘れず、頑張って
いきたいと思ひます。



高松 望み
自宅
PT歴9年目です。昨年
富山に引越しました。



谷 要吏子
自宅



高松 望み	自宅	4月1日	転入	石川県士会より転入
今井 かおり	井波町訪問看護	4月1日	県内異動	井波総合病院より異動
竹中 愛美	井波町訪問看護	4月1日	県内異動	井波総合病院より異動
鴨井 典子	高志通園センター	4月1日	休会	産休・育児休業
元田 直美	自宅	4月1日	県内異動	福光あおい病院より異動

生涯学習委員会からの お知らせ

○新人教育プログラム対象者で、協会主催または後援等の冠がある学会・研修会・講習会に参加された方は、その学会等を新人教育プログラム対応研修会として読み替える事ができます。参加を証明する『受講証明書』あるいは『領収書』等を士会学会や研修会時に、生涯学習手帳と一緒に提出して下さい。単位認定を致します。但し、どの単位に対応するかは委員会の方で決めさせていただきます。

会員歴10年以上を有している方で、新人教育プログラム未了の方は、症例検討、とトピックス、を除き他の履修単位6単位（但し、生涯学習の単位必修）にて新人教育プログラム終了となります。対象の方は、生涯学習委員会までご連絡ください。

士会研修会の時には、必ず、生涯学習手帳を持参して下さい。

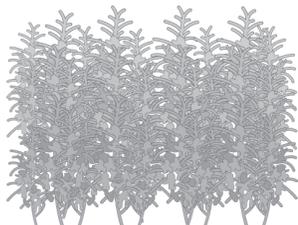
渉外部の相談窓口

日常業務での疑問・悩み事等に対して、渉外部では電話による相談を受け付けています。お気軽に何でもお尋ねください。

電話番号(0765)24 3999 FAX(0765)24 3684

魚津市健康センター 森山まで

E-mail : akira-moriyama@city.uozu.toyama.jp



(株) ウィル

直 販 品

アルミ製車椅子各種

営 業 品 目

車椅子・電動車椅子
特殊ヘッド・歩行器・杖・自助具
介護用品・床ずれ予防用品・その他
身障・老人向住宅増改築設計施工



☎ 939-0311 富山県射水郡小杉町黒河3075番地 ☎ (0766) 56-7099



編集後記

日本の女子バレーボールチームのオリンピック出場権の獲得、小泉首相の北朝鮮への訪問、アメリカのイラク人虐待、国会議員の年金未払いなどいろいろなニュースがありました。これらのニュースは過去どのような経過でこうなったのか、また今後どのように変わっていくのか、興味深いものばかりです。私は現在の自分はこれまでの経験の積み重ねであり、これからどのような自分・PTになるかは今どのように考え、行動していくかで決まることだと思います。昨年秋に異動となり上司の下で働くようになり自分に足りなかったものに気付く良い環境になったと思います。今年に入ってからイタリアまで認知運動療法の研修に行くことも出来ました。この過去をしっかりと継ぎ、今後もPTとして人間として成長していくために今を大切にしていきたいと思います。人間日々成長・変化でプラトールはないと思いませんか？